

# M O N T H L Y **vol.75** U P

JDFで、印刷ワークフローの効率化を。



# 営業、経理から印刷の現場まで。 あらゆる工程の統合を可能にするJDF。

CIP3では、印刷工程の統合にPPFを使います。しかしCIP4では、より広範囲の情報を扱えるJDFを採用。それではJDFとは、どのような特長を持っているのでしょうか。今回はJDFについてご紹介します。

CIP4を実現するためのデータフォーマット、それがJDF (Job Definition Format) です。書式はXMLベースで、印刷物制作に関わるあらゆる工程の指示ができ、デザイン作業から配送まで業務の一元管理が可能。書き方を統一したデジタルの指示書ということになります。

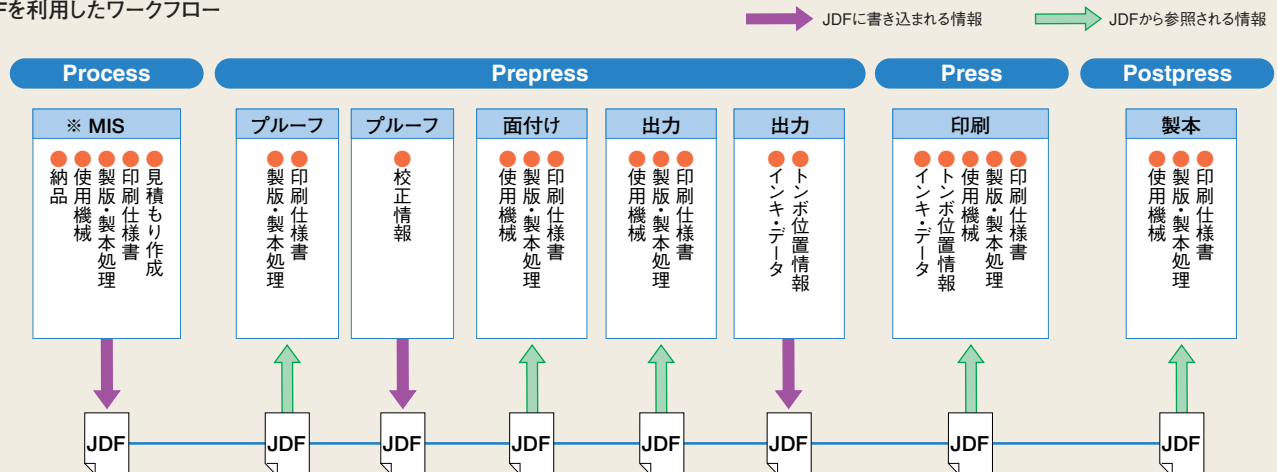
例えば、製版工程では同ファイルの指示に従って刷版を完成させます。印刷工程においても、同様に指示を読み取り、印刷・断裁・折り・加工を各種機器が自動で実施。JDFを使用することで、印刷工程における省力化と品質の安定が容易に行えます。

さて、ここまでは各種システム機器の自動化が目的でしたが、JDFにはもうひとつ大きなメリットがあります。それは顧客管理や見積り作成、コスト計算といった事務・

管理部門のシステムと、印刷関連機器との情報共有です。つまりJDFを利用することで、企業の基幹システムと印刷ワークフローを連携することができるのです。今後、あらゆる情報ソースがJDFによって統合されていく可能性があります。とはいえ、JDFの恩恵を受けるには、基幹システムや生産機器など、あらゆるもののデジタル化が必要です。

まだCIP4をはじめとしたJDFの本格的な普及にはいたっていませんが、ソフトウェア、機器ともにさまざまなメーカーで開発が盛んに進められています。CIP4とJDF。近い将来、印刷における情報交換の鍵として、欠かせないものになるでしょう。

JDFを利用したワークフロー



※MIS (Management Information System) とは「経営戦略システム」の略で、コンピュータ上で経営管理を行うシステムのこと。



<http://www.sezax.co.jp>

□本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03 (3758) 2511(代)	FAX 03 (3758) 2754	
		営業専用	FAX 03 (3758) 2544	
□渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F	TEL 03 (3400) 9211(代)	FAX 03 (3409) 7315	
		5F	TEL 03 (3400) 9401(代)	FAX 03 (5468) 9253
□マニュアル企画部	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03 (3758) 2591(代)	FAX 03 (5482) 2777	
□下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03 (3758) 2516(代)	FAX 03 (3758) 8850	

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 4970(代) FAX 03 (3409) 2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 0527(代) FAX 03 (3409) 6610



VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの地球にやさしいインキを使用しました。

この小冊子は森林認証紙を使用しています。